

平成28年度 年間授業計画

都立小山台高等学校・定時制課程

1	教科・科目	総合的な学習の時間	1 単位
2	対象学年	第2 学年	
3	教科担当者	向井・佐藤	使用教材 なし(個別課題)
4	使用教科書	なし	

5 年間授業計画

学期	月	単 元 (指導内容)	具体的な指導目標	予定時数
1 学期	4月	○自己分析・課題設定	・今の自分がどのようなことに取り組むべきか、学習面について自己分析し、ゴールを決める。	10
	5月		・目標を達成するための進め方や予定を決める。	
	6月	○課題取組	・自ら設定した課題に、計画に従って取り組む。	
	7月	○1学期末報告	・1学期末までの進捗状況をまとめ、自己評価を行い、2学期以降の計画を見直す。	
2 学期	9月	○課題取組	・1学期末に見直した計画に従って取組を継続する。	15
	10月	○中間報告	・星霜祭(文化祭)において、自らの取組について報告する掲示物を制作する。	
	11月	○2学期末報告	・2学期末までの進捗状況をまとめ、自己評価を行い、3学期以降の計画を見直す。	
	12月			
3 学期	1月	○課題取組	・2学期末に見直した計画に従って取組を継続する。	10
	2月			
	3月	○学年末最終報告	・1年間の取組と成果をまとめ、自己評価を行い、3年次以降の自己課題を見出す。	

6 学習者への注意

従来の講義形式の授業と異なり、自ら課題を設定し取り組むことを通して、物事を進めていく力を身に付けることをねらいとしていることを心得ること

当初の計画よりも早く目標を達成できた場合は、新たに残りの時間内でできる課題を設定し取り組むこととする。

課題は学習に係るものとし、成果を出せるよう最後までやり抜くこと。

7 評価の観点、方法

授業に取り組む姿勢・提出物を総合的に評価する。